

市況情報

2021.December

入居者を守るのもオーナーの責務 「もしも」の時の備えは十分ですか？

英国の保険組合が出しているロイズ都市リスク指標。これは、世界の300を超える主要都市の人為的災害・自然的災害のリスクを指標化したものですが、最もリスクの高い都市は東京、6位は大阪でした。近年の地震や台風、豪雨などの自然災害の影響もあり、安全な国といわれる日本から2都市がBEST10入り。下のグラフを見てもわかる通り、自然災害による被害は大きくなっています。人々の生活の基盤となる「住」を担っている賃貸オーナーとして、入居者の安全対策にも力を入れる必要があります。

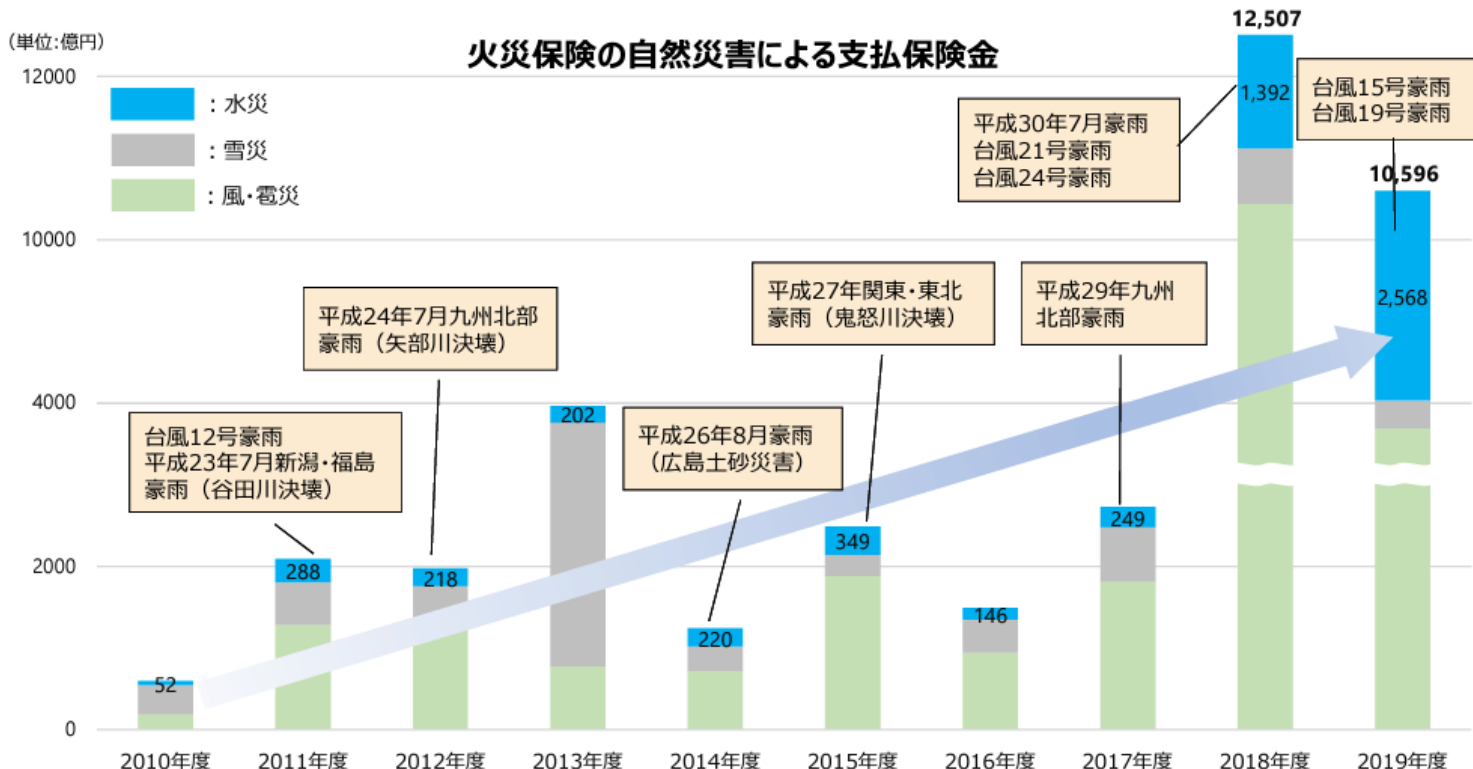
世界の都市リスク推計

出典：ロイズ都市リスク指標

- 1位 東京
- 2位 ニューヨーク
- 3位 マニラ
- 4位 台北
- 5位 イスタンブール
- 6位 大阪
- 7位 ロサンゼルス
- 8位 上海
- 9位 ロンドン
- 10位 バグダット

賃貸オーナーとして 備えておきたい4つの対策

- 地域の災害危険度の把握
- 物件の耐震性などの向上
- 災害保険への加入
- 管理会社と災害時の対応を検討



出典：損害保険料率算出機構データをもとに損保協会作成

この件に関するお問い合わせは

株式会社市萬 不動産経営アカデミー事務局 ☎03-5491-5213

※これまでの市況情報は市萬ホームページ、<https://ichiman.co.jp>でご確認ください。「金融機関・弁護士・税理士の皆様へ」に掲載しています。